

入札監視委員会の審議概要について

平成30年度第2回中国運輸局入札監視委員会が開催されましたので、審議概要を以下のとおりお知らせいたします。

開催日及び場所	平成31年3月22日 中国運輸局 会議室	
委員	水中 誠三 (水中綜合法律事務所 弁護士) 木谷 直俊 (広島修道大学 名誉教授) 三井 正信 (広島大学大学院 教授)	
審議対象期間	前回報告分以降 ~ 平成31年1月末	
抽出案件	総件数 29 件	(備考)
一般競争	8 件	
通常指名競争	0 件	
随意契約	21 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

平成30年度 中国運輸局入札監視委員会名簿

(構成:3名)

委員会役職	氏名	職業
委員長	水中 誠三	弁護士
委員	木谷 直俊	広島修道大学 名誉教授
委員	三井 正信	広島大学大学院 教授

質問	回答
一般競争入札	
【電子複合機賃貸及び保守契約】 複合機について、賃貸借5年で保守半年なのはなぜか。	国庫債務負担行為が認められているのが賃貸借のみなので、保守は1年毎の契約となる。H30年度は10月からなので半年分。
どのように機器を配したら適切か調査するため、コンサルは入ったか。	平成27年に調査済み。その結果に基づいた配置となっている。
【管内建築物及び建築設備点検業務】 落札率が55%と低いが、きちんと業務をしてくれるのかチェックはしたか。	外部委託は初めてであるが、検査の結果成果物は仕様書以上となった。
【山口運輸支局庁舎照明装置LED交換工事】 山口支局LEDについて、340万円かけた費用対効果は。	環境負荷低減のためLED化を進めており、短期的には回収できないが、長寿命等で約10年弱で元が取れる見込み。
【その他】 地域活性化の観点から、入札条件に「広島県に営業所をおくもの」と指定できないのか。	業者を排除することになるので、特別な理由がない限りできない。
一般競争入札で努力した点は。	事業者への積極的な声かけ。電子入札システムが普及してきたので、仕様書等を当局に取りにこなくてもHPで閲覧できることなどで
【一者応札について】 ガソリンについて、県ごと、支局ごと等に分けて契約は不可能なのか。	単価次第で現状より総額が高額になる可能性がある。県をまたいだ出張時、他県で給油できるのかなど、デメリットの方が大きいので各県ごとは難しい。

(参考)

入札監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、平成13年4月1日から施行された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成12年11月27日法律127号)及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」(平成13年3月9日閣議決定)に基づき、中国運輸局に設置されています。